

可燃ごみの量は

町全体の可燃ごみ総量は

1年間（平成16年度）町で回収された可燃ごみの量は、約146万kg、袋数にすると約33万6000袋です。

町民一人あたりの可燃ごみの量は

一人当たりになると…。なんと1年間に約126kg、袋数にすると約30袋ものが可燃ごみを出していることになります。

この量を多いと思いますか、それとも少ないと思いますか。

可燃ごみの処理費用は

1年間の可燃ごみを処理するのにかかる費用は約7680万円です。一人当たりになると約6600円です。

可燃ごみの推移

一人1年間の可燃ごみの排出量をみると、昭和49年度が15・5kg、平成16年度は125・8kgと約8倍以上増えているのがわかります。私たちが取り巻く生活様式が変化してきたことやここ数年焼却炉の規制が強化され、家庭では原則としてごみを燃やせなくなつたことなども、ごみの量が増加した一因とも考えられますが、実際にはそれだけが理由ではないと思います。

今、私たちは「ごみを減らす」ことを考えなければなりません。

1年間の町民1人あたりの可燃ごみ排出量の推移

